

国語 解答用紙 (その一)

一

d	a
凶星	死角
	b
	路地
	c
	無残

問一

- A
- ウ
- B
- オ
- C
- ア
- D
- イ

問二

問三
自分の行動をとがめられると思っておびえていたが、逆に自分のことを心配する言葉をかけられたので緊張がとけてほつとしている。

問三

問四
エ

問四

問五
「琉生」は、まったく新しい環境での学校生活で、小学生のころのような人間関係を作ることができず、だからと言って、どう自分を新しく表現すればいいか分からなくなっているという思い。

問五

得点

受験番号

問六
ウ

問六

問七
小学校からの親友たちとの輪に入れなくなってしまった「琉生」が、その孤独感を言い出せず、いたずらをする事によって関心を引き、自分の存在と今の苦しい気持ちに気づいてもらおうとしたところ。

問七

問八
カ ア

問八

